

2019年度事業報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

1 事業実施の成果

2019年度は、イベントや外部講師を招いての体験活動の充実に重点を置きました。また、認定NPO法人として、実質1年目として、寄付募集活動にも注力し、法人からの寄付も4件、毎月の寄付で支援してもらうマンスリーサポーター会員を0名から62名へ増やすことができました。

在籍小・中学生の所属校への毎月の活動報告や不登校支援に関する法律セミナーの実施、理事長を中心とした中学校訪問により、特に盛岡市教育委員会と、盛岡市内の中学校との信頼関係が深まり、①盛岡市教育委員会が、子どもがフリースクールを利用する場合の方針を策定、各小中学校への通知、②盛岡市校長会での、盛岡ユースセンターの行うフリースクール活動の紹介、という、2つの大きな成果を生むことができました。

①総合教育事業

在籍生徒数は過去最多、はじめて30名に達しました。内訳も小学5年生から高校3年生、高卒認定試験の合格を目指す生徒、高卒後の継続サポートの生徒まで、幅広く在籍しました。

いただいた寄付を使って体験活動や、外部講師を招いた講座も充実させ、はじめての文化祭を実施するなど、在籍生の日常の活動の充実に注力した結果、特に中学生の登校率と、見学に来た子ども達の新規の入会率が高まりました。

学習をサポートする非常勤スタッフも新たに採用することができ、より充実したサポートができるようになりました。

盛岡市において制度が未実施だった、ひとり親家庭への高卒認定試験の費用補助事業について、これまでの政策提言と、市議会議員の方や行政担当者の協力を経て、新年度からの実施が実現しました。

②相談事業

相談件数は、電話による相談が12件、面談による相談が69件(126名)ありました。

③教育支援事業

3つの助成団体から助成金と自主開催で、5つのセミナーを実施しました。特に力を入れたのが、2018年に続き、文部科学省の担当官の方を講師にお招きした不登校の子ども達の支援について定めた法律のセミナーです。

前年度からの発展として、盛岡市教育委員の担当者のパネリストとしての参加が実現し、不登校の子ども達への教育現場での理解推進に、大きな変化をもたらしました。また、教育現場での認知度の低さを変えていくため、県内の全小中学校や教育委員会などへ事前アンケートを実施し、事後には、同法の普及と活用に役立つ報告書を作成しました。

また、不登校を経験した子供を持つ保護者のための茶話会(保護者会)を毎月開催(4月、2月、3月以外)にしたことで、保護者同士の繋がりも、多く作り出すことができました。

2 事業実施に関する事項

【特定非営利活動に係る事業】

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
総合教育事業	基礎学力サポートコース (小・中学生の不登校生等への学習等の支援)	通年	盛岡市	3人	小学生 1名 (のべ16日) 中学生 16名 (のべ872日)	9,502
	通信制高校サポートコース	通年	盛岡市	3人	1年生 2名 (のべ143日) 2年生 2名 (のべ139日) 3年生 4名 (のべ284日)	
	高卒認定合格サポートコース	通年	盛岡市	3人	2名 (のべ90日)	
	進路サポートコース	通年	盛岡市	3人	3名 (のべ27日)	
相談事業	電話による相談	通年	盛岡市	2人	12名	0
	面談による相談	通年	盛岡市	2人	126名 (69件)	
教育支援事業	不登校セミナー	2日 (3回)	盛岡市	2人	38名	693
	進路セミナー	1日 (2回)	盛岡市	2人	29名	
	教育機会確保法セミナー	1日	盛岡市	2人	30名	
	企業向けセミナー	1日	盛岡市	3人	51名	
	保護者のための茶話会	9日	盛岡市	2人	24名	

活 動 計 算 書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人盛岡ユースセンター

自平成31年4月1日 至令和2年3月31日

【経常収益】

【受取会費】

正会員受取会費 21,000

【受取寄付金】

受取寄付金 3,633,121

【受取助成金等】

受取助成金 671,958

【事業収益】

事業収益 6,937,900

【その他収益】

受取利息 16

経常収益計

11,263,995

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料手当(事業) 5,537,321

臨時雇賃金 39,400

法定福利費(事業) 807,786

福利厚生費(事業) 73,492

人件費計

6,457,999

(その他経費)

業務委託費(事業) 160,150

諸謝金(事業) 350,676

印刷製本費(事業) 289,261

会議費(事業) 69,381

旅費交通費(事業) 236,781

通信運搬費(事業) 503,385

体験活動費(事業) 233,075

消耗品費(事業) 307,752

教育教材費(事業) 346,178

修繕費(事業) 165,000

水道光熱費(事業) 239,273

地代家賃(事業) 550,833

保険料(事業) 10,690

租税公課(事業) 1,050

研修費(事業) 164,079

支払手数料(事業) 43,186

新聞図書費(事業) 20,078

雑費(事業) 34,264

広告宣伝費(事業) 22,031

その他経費計

3,747,123

事業費計

10,205,122

【管理費】

(人件費)

人件費計 0

(その他経費)

通信運搬費 2,637

水道光熱費 23,798

地代家賃 55,649

その他経費計

82,084

管理費計

82,084

経常費用計

10,287,206

活動計算書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人盛岡ユースセンター

自平成31年4月1日至令和2年3月31日

当期経常増減額	976,789
【経常外収益】	
経常外収益 計	0
【経常外費用】	
経常外費用 計	0
税引前当期正味財産増減額	976,789
経理区分振替額	0
当期正味財産増減額	976,789
前期繰越正味財産額	1,209,602
次期繰越正味財産額	2,186,391

貸借対照表

特定非営利活動法人盛岡ユースセンター
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和2年 3月31日 現在

《資産の部》	
【流動資産】	
(現金・預金)	
現金	44,318
普通預金	2,461,200
現金・預金計	2,505,518
(売上債権)	
未収金	273,049
売上債権計	273,049
流動資産合計	2,778,567
資産の部 合計	2,778,567
《負債の部》	
【流動負債】	
未払金	592,176
流動負債計	592,176
負債の部 合計	592,176
《正味財産の部》	
【正味財産】	
前期繰越正味財産額	1,209,602
当期正味財産増減額	976,789
正味財産計	2,186,391
正味財産の部 合計	2,186,391
負債・正味財産合計	2,778,567

財 産 目 録

特定非営利活動法人盛岡ユースセンター
全事業所

[税込] (単位:円)
令和2年3月31日 現在

《資産の部》	
【流動資産】	
(現金・預金)	
現 金	44,318
普通 預金	2,461,200
東北銀行	(2,441,200)
ゆうちょ銀行(振替)	(20,000)
現金・預金計	<u>2,505,518</u>
(売上債権)	
未 収 金	273,049
売上債権 計	<u>273,049</u>
流動資産合計	<u>2,778,567</u>
資産の部 合計	<u>2,778,567</u>
《負債の部》	
【流動負債】	
未 払 金	<u>592,176</u>
流動負債 計	<u>592,176</u>
負債の部 合計	<u>592,176</u>
正味財産	<u>2,186,391</u>

特定非営利活動法人盛岡ユースセンター

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO 法人会計基準（2010 年 7 月 20 日 2017 年 12 月 12 日最終改正 NPO 法人会計基準協議会）によっています。

2. 受取助成金等

令和元年度における受取助成金の内訳については、下記の通りです。 （単位：円）

（公財）いきいき岩手支援財団 「いわて子ども希望基金」	432,000
（公社）岩手県青少年育成県民会議 「青少年育成地域活動支援事業助成金」	39,958
盛岡市子ども・子育て支援事業「子ども未来基金」	200,000
計	671,958

3 事業費の内訳

事業費の内訳は、以下のとおりです。

科目	総合教育事業	相談事業	教育支援事業	計
(1) 人件費				
給料手当	5,537,321		0	5,537,321
臨時雇用賃金	3490		35,910	39,400
法定福利費	807,786		0	807,786
福利厚生費	73,492		0	73,492
人件費計	6,422,089		35910	6,457,999
(2) その他経費				
業務委託費	160150			160,150
諸謝金	198,181		152495	350,676
印刷製本費	187,610		101651	289,261
会議費	44,634		24747	69,381
旅費交通費	202,601		34180	236,781
通信運搬費	194,421		308964	503,385
体験活動費	233,075			233,075
消耗品費	272,328		35424	307,752
教育教材費	346,178			346,178
修繕費	165,000			165,000
水道光熱費	239,273			239,273
地代家賃	550,833			550,833
保険料	10,690			10,690
租税公課	1,050			1,050
研修費	164,079			164,079
支払手数料	43,186			43,186
新聞図書費	20,078			20,078
雑費	34,264			34,264
広告宣伝費	22,031			22,031
その他経費計	3,089,662		657,461	3,747,123
合計	9,511,751		693,371	10,205,122